熊本県歯科医師会
Kumamoto Dental Association

～健康長寿は歯から～
～健口から健幸へ～

熊歯会報

No.794
August 2022
8

CONTENTS

●巻頭言（理事　馬場 一英）……3
●代議員会報告……4
●伝達式……5
●理事会報告……9
●委員会報告（学術）……11
●学術だより……12
●報告……16
●歯と口の健康講座……17
●郡市会報告……21
（熊本市、上益城郡、玉名郡市、天草郡市）
●リレー投稿㊽……24
●熊歯乙女のひとりごと⑳……25
●会務報告……26

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人　日本歯科医師会

表紙に寄せて

楽しい夏休みが始まりました。子供達は、感染予防に気をつけて、行動制限の無い夏を満喫しています。大人達は、猛暑、酷暑、コロナ、熱中症と話題の単語を口にしながら涼を求めて海へ山へ出かけています。

今年は、夏の思い出も沢山つくれるといいですね!!

（K. M）

国民皆歯科健診のその先へ

理事　馬場 一英

６月７日に国の政策の基本的な方向性を示す「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針2022）」が経済財政諮問会議での答申を経て閣議決定され、皆様もご存じのように「生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）の具体的な検討」の文言が記載されました。この件については様々なメディアにも取り上げられ、出演する有名人が自身の歯科受診習慣や口腔衛生観念についてコメントを交わすなど、国民に自分の口腔内に関心を持って頂く良い機会となったのではと考えます。

一方で実際の施策について現状では全く予測できないと思いますが、どのような施策となったとしても運用していくのは私達歯科医師です。歯科業界としては増患の作用は少なからず働くはずですし経済的な視点でも正の作用があるのは想像に難くないものと思われます。近年歯科疾患と全身疾患との関連が認められつつあり、定期的な歯科受診が医療費を減少させ、残存歯数が多いと割引が適用される保険商品の登場などは皆様のご存じの通りであり、これに加えて政治的な尽力により、少しずつですが歯科に対する評価が正当になりつつある潮流を感じております。この潮流に乗っていくにあたり私たちは､国を作る国民として、歯科医療を通していかに貢献していくかを改めて考えるべきだと思います。超高齢化社会において快活な高齢者があふれ、少子化で減少した子供たちが自分自身を大事にし、健やかに成長していくようなコミュニティーの様子をイメージしていくべきだと思います。医療の進んでいる方向は病気を探し治療するものから、発症を予防し、重症化を防止するといった先制医療にシフトしてきています。歯科が担当する口腔は、摂食、発音、呼吸の機能を担っている上､身体の玄関口として存在しています。幾多の報告が示すように､十分な咀嚼機能は､摂取できる栄養素の質量を担保し、健全な口元はコミュニケーションの自信となります。何より歯を大事にする方は自身を大事にする方です。今後歯科医の役割は、口腔の健康の維持を通してのプライマリケアドクターのような存在になっていくべきだと思っています。そのための情報提供に努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

代議員会報告

「オールデンタル」でやっていく

― 令和４年度　定時代議員会 ―

６月25日（土）午後３時より、県歯会館において、武藤議長・向江副議長他51代議員（予備代議員含む）、伊藤会長他全役員（宮井副会長、五島理事を除く）、正清学院教務部長出席のもと開催された。

１．開会：椿副会長

２．議事録署名人指名：
大塚昭彦代議員（熊本市）、永田英樹代議員（水俣・芦北）

３．物故会員に対する黙祷：
山内透先生（上益城郡）、片岡淳吉先生（熊本市）、鹿井省文先生（菊池郡市）、森永博臣先生（上益城郡）

４．挨拶：伊藤会長

本日は天気の悪い中お集まりいただきありがとうございます。また日頃の県歯会の事業ならびに活動にご協力ご理解をいただいておりますことに感謝申し上げます。

今、国民皆歯科健診についてTVなどで言われており、いろんな面でご意見が出ていると思いますけれど、日歯の見解では単に医療費を削減するということではなく、健康長寿の延伸によって結果として医療費の抑制につながるかもしれないという考えでございます。そのような中で政策を実現していくためには、県民の皆様に我々歯科医師が理想とする歯科医療をどのように提供していくのかを示していかなければならないと思います。しかしながらこの実現のためには歯科医師会だけが頑張っていくということではなく、会員一人一人の皆さまや、歯科医療を支える医療従事者、業者の方々などとみんなで手を取り合ってやっていかなければいけません。日歯の堀会長がよく言われる『オールデンタルで』やっていくという、その気持ちを持ちながら我々はやっていかなければならないと思います。どのような方向性で行くか、我々にかかっていると思います。またその方向性が未来の歯科医療とそれに従事する若者たちにつながり、そしてその結果として県民の皆様を健康にしていく、そういったことを我々は念じながら行動していきたいと思います。皆さまの色々なご意見を伺いながら事業を展開して参りたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。そして本日は３つの議題が出ておりますのでそちらも慎重な審議をよろしくお願いいたします。

５．来賓挨拶：沼川敦彦県健康福祉部長

６．報告：
(1)　日歯代議員会報告
（牛島日歯代議員）
(2)　会務報告
（牛島専務理事）
(3)　ケイ・デー・エム・ユー報告
（宇治取締役）
(4)　監査報告（増田監事）

７．議事：

第１号議案　令和３年度会計決算書(案)の承認を求める件
決算監査報告
公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告

第２号議案　日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人選出の承認を求める件

第３号議案　熊本歯科衛生士専門学院学則の一部改正（案）の承認を求める件

以上すべての議案は承認可決された。

【事前質問・要望】

●点数改定の連絡について改定前の月末までに連絡をお願いします。（八代・高田代議員）

【執行部回答】日歯より改定の連絡が届き次第出来るだけ早く会員に連絡・周知を行いたいと思っております。

●会員種別（第三種会員）入会について再考をお願いします。（山鹿市・宮坂代議員）

【執行部回答】今後県と郡市とで協力して第三種会員の先生方が正会員につながるように検討していきながら、終身会員になられる先生方にもご協力をお願いしていきたいと思っております。

８．協議：

(1)　時局対策

(2)　その他

９．閉会：松本副会長

（広報　月精 秀和、田中 秀幸）

伝達式

本会会員の武末憲一会員が瑞宝双光章を受章されましたので伊藤会長、椿副会長、牛島専務理事出席のもと伝達式が執り行われました。この度の受章誠におめでとうございます。

令和４年春の叙勲　瑞宝双光章
６月５日（日）午前10時～
於：県歯会館
武末憲一会員（人吉市）

正味財産増減計算書内訳書

令和３年４月１日から令和４年３月31日まで

（単位：円）

科目	実施事業会計						その他の事業				法人会計	内部取引消去	合計
	学術講演・研修事業	地域保健事業	歯科衛生士の育成事業	社会的弱者支援事業	実施共通	小計	収益事業（販売収入・保険手数料）	福利厚生事業	その他共通	小計	法人会計	内部取引消去	
Ⅰ　一般正味財産増減の部													
１．経常増減の部													
(1)　経常収益													
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,499	0	1,499
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,499	0	1,499
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	420,000	0	420,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	420,000	0	420,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	127,622,587	0	127,622,587
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	127,622,587	0	127,622,587
事業収益	0	716,100	82,986,060	48,594,578	0	132,296,738	21,709,930	42,015,000	0	63,724,930	0	0	196,021,668
学生生徒納付金収益	0	0	81,600,000	0	0	81,600,000	0	0	0	0	0	0	81,600,000
医業収益	0	0	0	48,594,578	0	48,594,578	0	0	0	0	0	0	48,594,578
手数料収益	0	377,330	1,386,060	0	0	1,763,390	13,852,480	0	0	13,852,480	0	0	15,615,870
事業収益	0	338,770	0	0	0	338,770	7,857,450	42,015,000	0	49,872,450	0	0	50,211,220
受取補助金等	8,980,760	9,594,552	370,000	26,300,416	0	45,245,728	3,428,100	5,000,000	0	8,428,100	7,074,024	0	60,747,852
受取国庫補助金	0	0	0	80,000	0	80,000	3,428,100	0	0	3,428,100	0	0	3,508,100
受取県市補助金	0	9,389,552	120,000	26,220,416	0	35,729,968	0	0	0	0	4,057,024	0	39,786,992
その他の補助金収益	8,980,760	205,000	250,000	0	0	9,435,760	0	5,000,000	0	5,000,000	3,017,000	0	17,452,760
雑収益	400,000	1,348,401	192,458	249,485	0	2,190,344	30,841	25,610	0	56,451	8,793,547	−7,800,000	3,240,342
受取利息	0	5,101	1,726	185	0	7,012	285	25,610	0	25,895	39,877	0	72,784
広告費収益	400,000	541,000	0	0	0	941,000	0	0	0	0	805,000	0	1,746,000
賃借料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,800,000	−7,800,000	0
雑収益	0	802,300	190,732	249,300	0	1,242,332	30,556	0	0	30,556	148,670	0	1,421,558
他会計からの繰入収益	0	185,465	0	0	0	185,465	0	0	0	0	10,261,000	−10,446,465	0
他会計からの繰入額	0	185,465	0	0	0	185,465	0	0	0	0	10,261,000	−10,446,465	0
経常収益計	9,380,760	11,844,518	83,548,518	75,144,479	0	179,918,275	25,168,871	47,040,610	0	72,209,481	154,172,657	−18,246,465	388,053,948
(2)　経常費用													
事業費	19,899,447	42,625,622	98,173,759	68,025,131	0	228,723,959	25,010,824	53,768,350	0	78,779,174	0	−7,800,000	299,703,133
役員報酬	2,251,500	3,792,000	2,040,000	711,000	0	8,794,500	1,777,500	118,500	0	1,896,000	0	0	10,690,500
給与手当	2,992,967	8,891,567	48,226,392	35,985,608	0	96,096,534	7,218,428	0	0	7,218,428	0	0	103,314,962
退職給付費用	589,816	1,533,522	1,729,840	615,432	0	4,468,610	884,724	0	0	884,724	0	0	5,353,334
賞与引当金繰入額	0	0	2,844,447	261,928	0	3,106,375	0	0	0	0	0	0	3,106,375
法定福利費	0	0	6,407,171	3,095,632	0	9,502,803	376,811	0	0	376,811	0	0	9,879,614
福利厚生費	718,183	1,867,274	1,187,255	903,448	0	4,676,160	1,077,273	6,118,200	0	7,195,473	0	0	11,871,633
教育費	0	0	14,284,375	0	0	14,284,375	0	0	0	0	0	0	14,284,375
広告宣伝費	0	683,100	0	781,000	0	1,464,100	120,000	0	0	120,000	0	0	1,584,100
会議費	2,484,200	5,223,012	2,261,548	2,276,558	0	12,245,318	1,302,977	0	0	1,302,977	0	0	13,548,295
診療原価費	0	0	0	3,443,208	0	3,443,208	0	0	0	0	0	0	3,443,208
研修費	526,670	1,615,454	0	1,645,859	0	3,787,983	0	0	0	0	0	0	3,787,983
旅費交通費	1,632,284	1,552,717	448,193	229,020	0	3,862,214	392,020	6,500	0	398,520	0	0	4,260,734
通信運搬費	332,513	1,140,526	1,429,844	572,540	0	3,475,423	543,202	26,253	0	569,455	0	0	4,044,878
減価償却費	0	1,861,517	6,326,330	4,301,906	0	12,489,753	925,987	0	0	925,987	0	0	13,415,740
消耗品費	250,137	949,824	4,856,485	1,029,323	0	7,085,769	612,676	578,920	0	1,191,596	0	0	8,277,365
修繕費	0	0	2,760	660,880	0	663,640	87,615	0	0	87,615	0	0	751,255
印刷製本費	487,250	3,173,866	2,056,032	437,404	0	6,154,552	4,594,893	0	0	4,594,893	0	0	10,749,445
光熱水費	0	92,854	0	1,260,628	0	1,353,482	735,600	0	0	735,600	0	0	2,089,082
賃借料	15,000	0	600,000	7,762,272	0	8,377,272	121,424	0	0	121,424	0	−7,800,000	698,696
保険料	0	5,000	0	13,016	0	18,016	4,000	5,166,049	0	5,170,049	0	0	5,188,065
諸謝金	1,610,443	259,491	0	0	0	1,869,934	0	0	0	0	0	0	1,869,934
租税公課	0	0	0	0	0	0	2,955,170	0	0	2,955,170	0	0	2,955,170
支払負担金	150,000	799,550	2,963,191	62,252	0	3,974,993	444,600	40,303,000	0	40,747,600	0	0	44,722,593
支払助成金	0	9,080,000	0	0	0	9,080,000	0	0	0	0	0	0	9,080,000
支払寄付金	0	3,000	0	0	0	3,000	0	0	0	0	0	0	3,000
委託費	6,154,500	500,452	0	1,691,737	0	8,346,689	729,600	0	0	729,600	0	0	9,076,289
渉外費	0	0	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000	0	0	30,000
雑費	2,280	3,240	509,896	284,480	0	799,896	76,324	1,474,820	0	1,551,144	0	0	2,351,040
収益負担分	−298,296	−402,344	0	0	0	−700,640	0	−23,892	0	−23,892	0	0	−724,532

正味財産増減計算書内訳書

令和３年４月１日から令和４年３月31日まで

（単位：円）

科　　目	実施事業会計						その他の事業				法人会計	内部取引消去	合　　計
	学術講演・研修事業	地域保健事業	歯科衛生士の育成事業	社会的弱者支援事業	実施共通	小　　計	収益事業（販売収入・保険手数料）	福利厚生事業	その他共通	小　　計	法人会計	内部取引消去	
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73, 117, 982	0	73, 117, 982
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3, 199, 500	0	3, 199, 500
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11, 965, 865	0	11, 965, 865
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3, 259, 264	0	3, 259, 264
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2, 067, 173	0	2, 067, 173
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2, 872, 729	0	2, 872, 729
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	413, 700	0	413, 700
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4, 879, 800	0	4, 879, 800
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	216, 990	0	216, 990
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6, 102, 111	0	6, 102, 111
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2, 615, 414	0	2, 615, 414
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15, 167, 797	0	15, 167, 797
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2, 781, 272	0	2, 781, 272
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	584, 100	0	584, 100
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 594, 313	0	1, 594, 313
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 524, 813	0	1, 524, 813
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	809, 502	0	809, 502
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	228, 970	0	228, 970
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6, 680	0	6, 680
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6, 417, 800	0	6, 417, 800
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	312, 000	0	312, 000
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3, 300, 000	0	3, 300, 000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160, 000	0	160, 000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5, 088, 852	0	5, 088, 852
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 432, 146	0	1, 432, 146
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	365, 815	0	365, 815
収益負担分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−4, 248, 624	0	−4, 248, 624
他会計への繰出額	0	0	240, 000	180, 000	0	420, 000	0	1, 000, 000	0	1, 000, 000	9, 026, 465	−10, 466, 465	0
他会計への繰出額	0	0	240, 000	180, 000	0	420, 000	0	1, 000, 000	0	1, 000, 000	9, 026, 465	−10, 466, 465	0
経常費用計	19, 899, 447	42, 625, 622	98, 413, 759	68, 205, 131	0	229, 143, 959	25, 010, 824	54, 768, 350	0	79, 779, 174	82, 144, 447	−18, 246, 465	372, 821, 115
評価損益等調整前当期経常増減額	−10, 518, 687	−30, 781, 104	−14, 865, 241	6, 939, 348	0	−49, 225, 684	158, 047	−7, 727, 740	0	−7, 569, 693	72, 028, 210	0	15, 232, 833
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	−10, 518, 687	−30, 781, 104	−14, 865, 241	6, 939, 348	0	−49, 225, 684	158, 047	−7, 727, 740	0	−7, 569, 693	72, 028, 210	0	15, 232, 833
２．経常外増減の部													
(1)　経常外収益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)　経常外費用													
固定資産除去損	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
固定資産除去損	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
経常外費用計	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
当期経常外増減額	0	0	0	−1	0	−1	0	0	0	0	0	0	−1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	−10, 518, 687	−30, 781, 104	−14, 865, 241	6, 939, 347	0	−49, 225, 685	158, 047	−7, 727, 740	0	−7, 569, 693	72, 028, 210	0	15, 232, 832
税引前当期一般正味財産増減額	−10, 518, 687	−30, 781, 104	−14, 865, 241	6, 939, 347	0	−49, 225, 685	158, 047	−7, 727, 740	0	−7, 569, 693	72, 028, 210	0	15, 232, 832
当期一般正味財産増減額	−10, 518, 687	−30, 781, 104	−14, 865, 241	6, 939, 347	0	−49, 225, 685	158, 047	−7, 727, 740	0	−7, 569, 693	72, 028, 210	0	15, 232, 832
一般正味財産期首残高	−138, 682, 070	−269, 614, 018	99, 884, 918	−21, 092, 487	0	−329, 503, 657	15, 794, 650	108, 398, 867	0	124, 193, 517	1, 912, 875, 072	0	1, 707, 564, 932
一般正味財産期末残高	−149, 200, 757	−300, 395, 122	85, 019, 677	−14, 153, 140	0	−378, 729, 342	15, 952, 697	100, 671, 127	0	116, 623, 824	1, 984, 903, 282	0	1, 722, 797, 764
Ⅱ　指定正味財産増減の部													
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	−149, 200, 757	−300, 395, 122	85, 019, 677	−14, 153, 140	0	−378, 729, 342	15, 952, 697	100, 671, 127	0	116, 623, 824	1, 984, 903, 282	0	1, 722, 797, 764

賃　借　対　照　表

令和４年３月31日現在

（単位：円）

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　減
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現金預金	350, 300, 278	326, 607, 286	23, 692, 992
現金	62, 570	55, 950	6, 620
普通預金	273, 396, 708	258, 551, 336	14, 845, 372
肥後銀行（メイン）	73, 328, 939	36, 810, 282	36, 518, 657
肥後銀行（共済）	91, 749, 131	93, 485, 123	−1, 735, 992
肥後銀行（学院）	52, 264, 153	53, 228, 248	−964, 095
肥後銀行（センター）	4, 308, 831	5, 430, 761	−1, 121, 930
肥後銀行（労保）	4, 445, 267	3, 891, 689	553, 578
肥後銀行（産業歯科）	3, 212, 223	3, 186, 457	25, 766
肥後銀行（健康週間）	388, 331	416, 931	−28, 600
肥後銀行（販売・手数料）	10, 953, 176	11, 054, 487	−101, 311
肥後銀行(資金調整基金)	3, 022, 232	11, 322, 232	−8, 300, 000
肥後銀行（健康文化賞）	342, 247	432, 302	−90, 055
肥後銀行（運営基金）	500, 000	9, 100, 000	−8, 600, 000
肥後銀行（運用基金）	6, 646, 715	6, 646, 659	56
肥後銀行（日歯諸会費）	8, 575, 500	9, 329, 000	−753, 500
肥後銀行（九地連）	193, 200	743, 200	−550, 000
商工中金	102, 834	103, 932	−1, 098
熊本第一信用金庫	3, 271	3, 271	0
肥後銀行(災害対策基金)	13, 360, 658	13, 366, 762	−6, 104
定期預金	76, 841, 000	68, 000, 000	8, 841, 000
熊本第一信用金庫（資金調整基金）	76, 841, 000	68, 000, 000	8, 841, 000
未収金	75, 744, 824	41, 097, 598	34, 647, 226
前払金	4, 489, 128	4, 560, 076	−70, 948
商品	1, 455, 752	1, 262, 205	193, 547
流動資産合計	431, 989, 982	373, 527, 165	58, 462, 817
2　固定資産			
(1)　基本財産			
土地（一般）	614, 400, 710	614, 400, 710	0
土地１（一般）	30, 050, 000	30, 050, 000	0
土地２（一般）	29, 080, 000	29, 080, 000	0
土地３（一般）	142, 713, 032	142, 713, 032	0
土地４（一般）	42, 560, 428	42, 560, 428	0
土地５（一般）	369, 997, 250	369, 997, 250	0
基本財産合計	614, 400, 710	614, 400, 710	0
(2)　特定財産			
共済互助基金　定期預金	88, 724, 833	87, 724, 833	1, 000, 000
熊本第一信用金庫	72, 724, 833	72, 724, 833	0
肥後銀行	16, 000, 000	15, 000, 000	1, 000, 000
入会金積立金　定期預金	91, 755, 062	91, 755, 062	0
肥後銀行	91, 755, 062	91, 755, 062	0
基本財産積立金　定期預金	128, 201, 747	126, 201, 708	2, 000, 039
法人（肥後）	88, 497, 534	88, 497, 534	0
学院（肥後）	35, 477, 796	35, 477, 796	0
センター（肥後）	3, 213, 043	1, 213, 021	2, 000, 022
労保（肥後）	1, 013, 374	1, 013, 357	17
償却資産積立金　定期預金	68, 774, 634	56, 774, 539	12, 000, 095
熊本第一信用金庫	42, 625, 445	41, 625, 445	1, 000, 000
学院（肥後）	9, 608, 064	9, 608, 064	0
センター（肥後）	16, 541, 125	5, 541, 030	11, 000, 095
役員退職積立金　定期預金	827, 219	1, 738, 009	−910, 790
法人（肥後）	686, 448	1, 496, 422	−809, 974
学院（肥後）	140, 771	241, 587	−100, 816
退職死亡給付積立金　定期預金	48, 125, 251	51, 940, 816	−3, 815, 565
法人（肥後）	21, 163, 011	25, 120, 560	−3, 957, 549
学院（肥後）	24, 010, 628	23, 953, 693	56, 935
センター（肥後）	777, 798	692, 786	85, 012
労保（肥後）	2, 173, 814	2, 173, 777	37
くまもと歯の健康文化賞　定期預金	15, 000, 000	15, 000, 000	0
熊本第一信用金庫	15, 000, 000	15, 000, 000	0
特定資産合計	441, 408, 746	431, 134, 967	10, 273, 779

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　減
(3)　その他固定資産			
建物	342, 521, 803	353, 486, 877	−10, 965, 074
建物・本館	87, 408, 350	89, 563, 625	−2, 155, 275
建物・分館	189, 067, 109	196, 021, 463	−6, 954, 354
建物・分館増設	66, 046, 344	67, 901, 789	−1, 855, 445
建物附属設備	19, 936, 228	23, 711, 087	−3, 774, 859
建物附属設備・本館	6, 293, 026	8, 971, 679	−2, 678, 653
建物附属設備・分館	12, 905, 281	13, 816, 740	−911, 459
建物附属設備・分館増設	737, 921	922, 668	−184, 747
車両運搬具	3, 541, 005	4, 721, 340	−1, 180, 335
車両運搬具・本会	3, 541, 005	4, 721, 340	−1, 180, 335
器具・備品	27, 782, 427	33, 057, 588	−5, 275, 161
器具備品・本会	6, 811, 219	8, 893, 927	−2, 082, 708
器具備品・学院	13, 817, 524	18, 224, 912	−4, 407, 388
器具備品・センター	7, 153, 684	5, 938, 749	1, 214, 935
出資金	3, 010, 000	3, 010, 000	0
電話加入権	539, 424	539, 424	0
ソフトウェア	2, 719, 200	3, 399, 000	−679, 800
ソフトウェア・本会	2, 719, 200	3, 399, 000	−679, 800
貸付金	200, 000	700, 000	−500, 000
その他固定資産合計	400, 250, 087	422, 625, 316	−22, 375, 229
固定資産合計	1, 456, 059, 543	1, 468, 160, 993	−12, 101, 450
資産の部合計	1, 888, 049, 525	1, 841, 688, 158	46, 361, 367
Ⅱ　資産の部			
1　流動負債			
未払金	46, 896, 182	22, 753, 214	24, 142, 968
未払消費税等	689, 100	526, 800	162, 300
未払法人税等	695, 400	226, 600	468, 800
前受金	44, 600, 000	37, 100, 000	7, 500, 000
授業料前受金	29, 000, 000	23, 000, 000	6, 000, 000
入学金前受金	15, 600, 000	14, 100, 000	1, 500, 000
預り金	11, 173, 297	10, 953, 508	219, 789
会費	0	73, 897	−73, 897
所得税	624, 882	609, 819	15, 063
日歯年金	2, 345, 000	3, 005, 000	−660, 000
日歯福祉共済	6, 230, 500	6, 324, 000	−93, 500
社会保険料	304, 215	85, 092	219, 123
九地連会費	193, 200	743, 200	−550, 000
諸口	1, 475, 500	112, 500	1, 363, 000
賞与引当金	5, 173, 548	5, 070, 612	102, 936
賞与引当金（法人）	2, 067, 173	2, 048, 094	19, 079
賞与引当金（学院）	2, 844, 447	2, 763, 391	81, 056
賞与引当金（センター）	261, 928	259, 127	2, 801
流動負債合計	109, 227, 527	76, 630, 734	32, 596, 793
2　固定負債			
長期未払金	2, 554, 200	3, 267, 000	−712, 800
退職給付引当金	53, 470, 004	54, 225, 462	−755, 458
退職給付引当金（法人・役員）	686, 250	1, 496, 250	−810, 000
退職給付引当金（法人・職員）	24, 738, 418	24, 757, 044	−18, 626
退職給付引当金（学院・役員）	105, 750	173, 220	−67, 470
退職給付引当金（学院・職員）	24, 088, 117	24, 032, 077	56, 040
退職給付引当金（センター）	658, 038	573, 440	84, 598
退職給付引当金（労保）	3, 193, 431	3, 193, 431	0
固定負債合計	56, 024, 204	57, 492, 462	−1, 468, 258
負債の部合計	165, 251, 731	134, 123, 196	31, 128, 535
Ⅲ　正味財産の部			
1　指定正味財産			
2　一般正味財産	1, 722, 797, 794	1, 707, 564, 962	15, 232, 832
正味財産の部合計	1, 722, 797, 794	1, 707, 564, 962	15, 232, 832
負債及び正味財産合計	1, 888, 049, 525	1, 841, 688, 158	46, 361, 367

理事会報告

国民皆歯科健診の実現に向けて

― 第14回理事会 ―

６月８日(水) 午後７時より県歯会館にて伊藤会長他全役員(五島理事を除く)、増田・水上監事、東学院長、武藤議長、向江副議長出席のもと開催された。

１．開会：椿副会長

２．挨拶：伊藤会長

本日は代議員会開催前の理事会ということで、武藤議長と向江副議長にもお忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。さて、いよいよ国民皆歯科健診が、政府「骨太の方針」に記載されます。我々はどのように取り組まねばならないか、県民に対して健診の内容や意義をいかに伝えていくか、考えていく必要があります。そしてこの健診は行政・国民・歯科医師会が協力して進めていかねばなりません。今後、郡市歯会にもお願いする場面が多々出てくるでしょうし、各所管でも情報収集に努めつつ進めてほしいと思います。それから先程、県医療政策課課長がお越しになり、口腔保健センターの補助金についてお話しがありました。県も本会の事をよく考えていただいていますし、今後もより良い関係を保って事業展開をしていきたいと思います。さらに我々は、歯周病と全身疾患の関係性等、様々な機会を通じて歯科の重要性を県民へアピールする必要があります。歯科界の明るい未来を拓くために、理事の皆様もご尽力をよろしくお願いいたします。

３．議長選出：伊藤会長

４．議事録署名人：増田・水上監事、伊藤会長

５．会務報告：(自：５月23日～至：６月５日)

本会総務：理事会、常務理事会、くま歯キャラバン隊

学　　術：日歯医学会学術講演会

社会保険：社会保険委員会

地域保健Ⅰ：歯の祭典

広　　報：『熊歯会報』６月号の校正

医療対策：医療相談・苦情事例報告

センター・スペシャルニーズ：センター・スペシャルニーズ委員会

厚生・医療管理：合同就職説明会打合せ

医療連携：県健康づくり推進課と打合せ

学　　院：合同就職説明会打合せ

以上、各担当役員より報告がなされた。

６．報告事項：

１．４月末がん及び回復期の医科歯科連携事業

２．５月末会計現況

３．職員の人事異動

学院課　係長兼教務副主任を命じる

野中 友紀子（令和４年５月２日付）

センター　主任歯科衛生士を命じる

日永 智子（令和４年５月２日付）

７．連絡事項：

１．７月行事予定

８．承認事項：

１．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼

・財務特別委員会委員／熊本県スポーツ協会　任期：令和４年度～令和５年度

現在：伊藤 明彦 会長

役員等の推薦（伊藤会長留任）を承認した。

2．後援名義の使用依頼
- 第26回熊本県国保地域医療学会／熊本県国保地域医療学会
  後援名義の使用許諾を承認した。

9．議題：
1．関係機関・団体への会費等の納入【承認】
- 赤十字活動資金／日本赤十字社熊本県支部
  会費等の納入を承認した。

2．令和３年度一般社団法人熊本県歯科医師会会計決算（案）【承認】
(1)　正味財産増減計算書
(2)　貸借対照表
(3)　現金・預金残高表
(4)　財務諸表に対する注記
(5)　公益目的支出計画実施報告書
会計決算（案）を承認した。

3．令和３年度ケイ・デー・エム・ユー事業報告及び決算【承認】
事業報告及び決算（案）を承認した。

4．令和４年度定時代議員会の日程資料並びにタイムスケジュール【承認】
日程資料並びにタイムスケジュールを承認した。

5．令和４年度定時代議員会の会務報告【承認】
会務報告を承認した。

6．令和４年度定時代議員会事前質問の回答【承認】
事前質問の回答を承認した。

7．事業企画書【承認】
女性歯科医師ネットワーク構築事業企画書を承認した。

8．学院文書廃棄【承認】
学院文書廃棄を承認した。

10．協議事項：
1．歯科衛生士会との意見交換会
意見交換会の内容を協議した。

11．監事講評：
増田監事より「本会事業・会計監査はお疲れ様でした。コロナ禍で事業実施が困難であると思うが、引き続き予算執行率を念頭に進めてほしい。延いては予算削減にも繋がる。」、水上監事より「宇治常務理事による会計決算説明は、よく内容を把握されていると感じた。理事の皆様は、今後も常に担当所管会計の把握に努めてほしい。」と述べられた。

12．閉会：松本副会長

（広報　神﨑 理子）

委員会報告

歯周治療に必要な「X線十枚法」と「口腔内写真」の意義とその撮影法

― 歯周病対策プロジェクト講演会 ―

学術

6月17日（金）午後7時30分から標記講演会がWebにて開催された。講師に菊池郡市の林康博会員をお招きしご講演頂いた。本講演は7月からの熊本県歯周病対策プロジェクトの東会員の講演会に先立って、歯周治療の前提となる基礎資料の重要性についてお話いただいた。平日診療後の開催であったが75人の参加があった。司会は内野委員長が務め、講演に先立ち注意点の説明後、椿副会長の挨拶、その後、林先生の略歴紹介があり講演が開始された。

まず、歯科臨床における記録の重要性について、自身の長期経過症例をもとにご説明された。う蝕や歯周病は失われた組織が再生するわけでもなく、これら歯科疾患の特殊性について一般的な疾患と、歯科の疾患の違いについてわかりやすいシェーマを用いながら、早期発見・早期治療および再発予防に努めることが大事であると話された。その後重度歯周炎の患者の長期経過症例を提示され、急性炎症時のレントゲン像や経過を見ていく際の口腔内写真、レントゲン写真の規格性の重要性について具体的に細かく説明がなされた。生涯に渡って必要な資料はカルテ、資料（歯周組織検査・各診査表・PCR・その他）、十枚法X線写真、パノラマ、CT、口腔内写真であるとされ、自院の状況を説明された。林歯科医院ではファイルメーカーにて自作されたデーターベースソフトにて管理されており、6月6日現在、経過観察は1,377人にも及ぶそうで、平均経過年数は15.42 年、初診より30年以上経過の患者は224人、20年以上の患者は516人とのことであった。

次のカメラについての講義では、求めるべき規格性のある口腔内写真を提示された。機材については、よく歯科雑誌などで案内されている専用のものではなく、家電店やAmazonなどで購入できるものを組み合わせるほうが安価で最新のモデルが手に入るとの説明があった。林先生の撮影条件はISO200、マニュアルモード、シャッタースピード1/200、絞り22であった。

基礎資料の重要性について解説された

続いて口角鉤とミラーの種類と使い方の解説があった。ミラーはできるだけ反射率の高いミラーを使うとよいとのことであった。また、アシスタントはミラーと口角鉤、エアーと口角鉤を持つ2人と撮影者の3人で撮影されているとのことであった。臨床写真は記録写真で、規格化が大切ということであった。臨床写真の規格化については、構図、アングル、倍率の3つを意識する必要があるとのとこで、そのそれぞれについて、詳しい解説があった。また、症例と撮影の実際として、現在91歳になられる患者さんの長期経過症例において、診断、治療計画からその現在の経過までをレントゲン写真と口腔内写真で詳細に見せていただいた。X線写真と口腔内写真を撮影する際のフィルムの位置づけと撮影方向では、模型やシェーマとを用いて、詳しく正しい位置づけの方法を解説していただいた。

最後に臨床のレベルアップのポイントとして他人の話を聴く、本を読む。症例をつくる。それを他人の前で発表するという3つを林先生自身の学会や執筆活動のご経験をもとに提示され講演は終了した。最後に馬場理事より謝辞の後、講演会を終了した。

（南川 剛寛）

学術だより

口腔内スキャナー(ISO)導入における変化

学術委員会　井上 裕邦

歯科におけるアナログからデジタルへの変遷は20年程前レントゲン、口腔内写真のデータがJPEGに変わり10年程前からCTがDCM形式で普及してきた。

印象においては、1985年にスイス・チューリッヒ大学とドイツ・シーメンス社が共同開発したセレックシステムが発端とされている。その後実用化はおこなわれ、当時のスキャナーとミリングマシンを用いて構築したが、技術では装置のコストパフォーマンス問題や精度、歯冠形態など満足できる補綴物が作製できず思うようには普及しなかった。

しかし、その後コンピューター技術が爆発的に進化したことにより、これらの問題は5年前から印象がSTLデータへと変換できるようになり解消されつつあり、近年では急速に歯科業界に普及してきた。

STLデータは物の３D外形だけのデータとなり、中身がないのでデータが軽くメールで簡単に送ることができる。

補綴物作製時にはCTのDCMデータのように骨内部の状況までわかるような情報は必要ない。

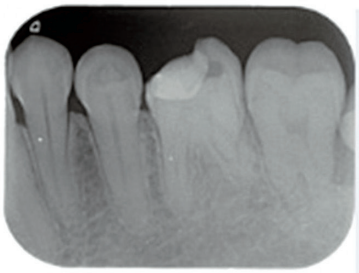
私がしているワークフローは口腔内スキャナーで撮影したSTLデータとシェードなどの情報をメールで技工所に送信する。

それを技工所のデジタル専任の技工士がデザインワークし、そのデータを精度の高いトリミングマシンにかけジルコニアディスクを削り出し出来上がる。

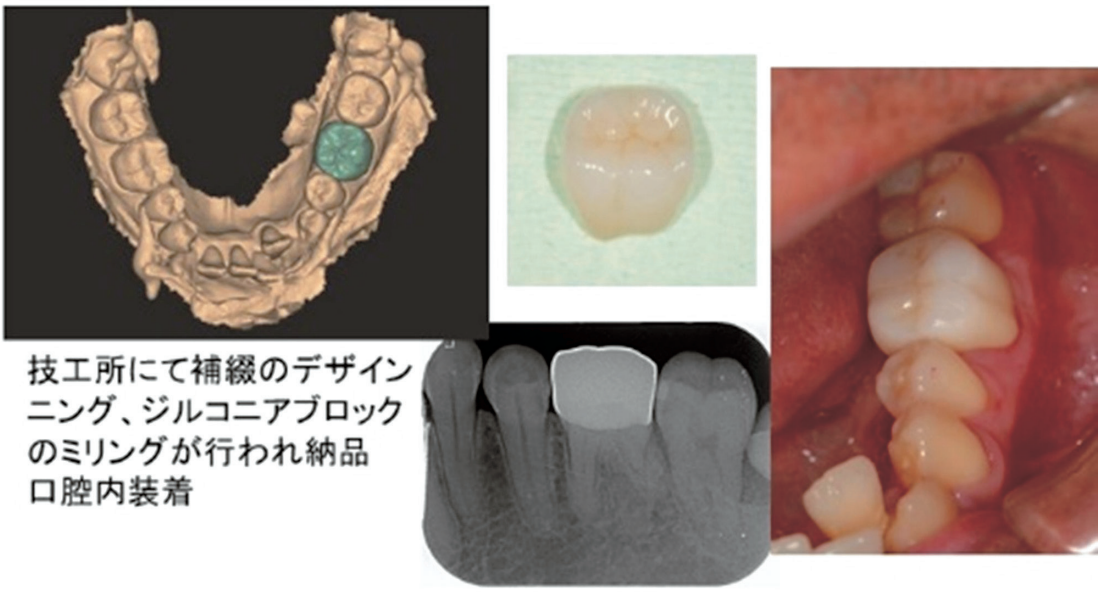
模型はなく補綴物だけが上記のように送られてくる。現在、歯科技工士の集配は医院からメールで送るだけなので送られてくる補綴物の納品のみとなった。また、デジタル印象は唾液で汚染された印象材、模型が介在せず人、モノの接触が少なくなり、新型コロナウイルスなど接触感染に対しても有効と思われる。

IOSによる院外発注型

歯冠補綴において



左下6のインレー脱離で来院
健全歯質が少ないのでフルクラウンで補綴
IOSで印象しメールで技工所に送信



【ISOの利点】

＜患者側＞

- 口腔内の問題点や術後のイメージができやすくなる
- 印象時の嘔吐反射など不快感の軽減

＜歯科医師側＞

- 術前の状態をデータで保存できる
- 臨床において支台歯形成や印象採得の確認が即時にできる
- 必要部分のみ再印象が採得できる
- 印象材、石膏、バイト材ディスポトレーなどの材料費、模型廃棄費用、技工所への配送料金の削減

＜スタッフ側＞

- 印象材の練和、石膏の注入、印象材やトレーの清掃、模型の梱包、配送の連絡などの業務が不要となる。

鋳造体製作工程	膨張／収縮	変化率（%）	変動因子
印象	収縮	0～1	保管法 トレー
模型	膨張	0～0.3	混水比

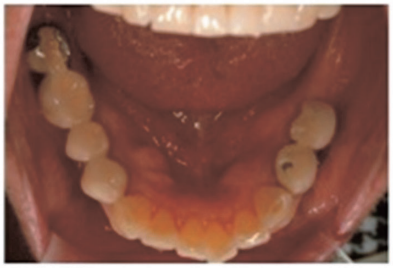
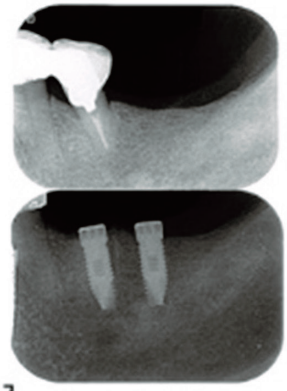
＜歯科技工所側＞

- 模型の製作時間の削減
- 石膏模型による寸法変化、気泡、面荒れ、模型分割によるズレがなくなりクオリティーが向上する
- ウイルス感染リスクがない

【ISOの欠点】

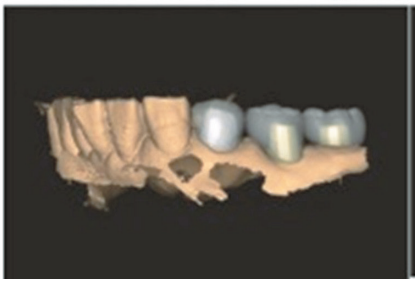
- 歯肉縁下の印象がとれない（アナログ印象とのコンビネーションが必要）
- 歯科医師側はISOが、技工士側はCADソフト及びCAM機器が高額
- また双方に維持管理費、ネット環境の整備とデータ漏洩や消失への対応が必要

インプラント補綴において

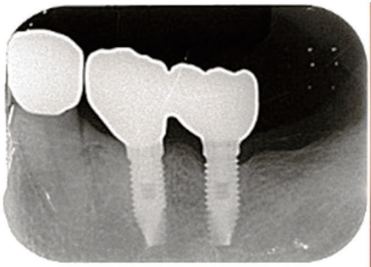



左下欠損部の処置を主訴に来院
左下5は骨縁下カリエスのため抜歯し56インプラント埋入

インプラントのデジタル印象にはヒーリングキャップを外した状態とスキャンボディーを付けた状態2つをソフト上で合成する
アナログの印象時は印象用アバットメント
口腔内スキャナーの場合はスキャンボディーを使用



技工所にてアバットメントと補綴のデザインニング、ジルコニアブロックのミリングが行われる



完成したカスタムアバットメントとジルコニアブロック
上部構造を装着

ジルコニアブロックの
上部構造を装着

口腔内スキャナー（ISO）は歯科における革命と言われるが、今後多くの部分がデジタルに置き換わることは確実である。しかし、歯科医師、歯科技工士のアナログの技術と知識は必ず必要であり、印象においてISOのみで全てが解決するとは思っていない。確かな基礎技術と正しい知識を持ち、その上で便利なデジタルツールを利用するという意識が大切と思われる。

報　告

口腔保健支援センターを効果的に進めていくために

―県口腔保健支援センター会議―

７月７日（木）午後３時から県歯会館にて標記会議を開催し、伊藤会長、牛島専務理事、宇治常務理事が、県健康づくり推進課の岡課長、宮田審議員、宮崎課長補佐と意見交換会を行った。

牛島専務理事からは、支援センターの機能を発揮するためには、歯科医師が主導的役割を担うこと。その上で、県に常駐する歯科衛生士の方と情報を共有し、まずは、市町村毎の課題の抽出を行った上で効果的な健診マニュアル・保健指導マニュアルを作成、市町村への指導・助言を行うことを提案した。

連携を深めるために今後も定期的に行う

岡課長からは、これまで健診マニュアルの作成に手を付けることが難しく、歯科医師会の先生方にお力添えをいただけるのは大変ありがたいと回答された。

今後も支援センターの業務を効果的に進めていくため、県と本会との密な連携の必要性を確認した。

（事務局長　岡﨑　光治）

歯と口の健康講座　がん治療における歯科の役割

理事　三森 康弘

1　がん治療とお口のトラブル

がん治療では、お口の中にさまざまなトラブルが高い頻度で現れます。痛みだけではなく、食事や会話を妨げ、時にこのトラブルが原因で入院が長引いたり、がん治療自体に影響が出ることもあります。がん治療によって様々な体の変化が起き、抵抗力が落ちた状態でさらに食事がきちんと取れないと、体力も落ちてがんと闘う力が失われてしまいます。

特にむし歯や歯周病が治療されていない状態でがん治療が始まってしまうと、感染などのトラブルが起きやすくなります。そのため、がん治療が始まる前や治療中に歯科を受診し、歯科医師や歯科衛生士による口腔健康管理を受けてお口の中の環境を整えておくと、がん治療の副作用を防いだり合併症の症状を軽くしたりするなどいろいろな効果があることが報告されています[1)～5)]。（表１）

表１　がん治療前の口腔健康管理

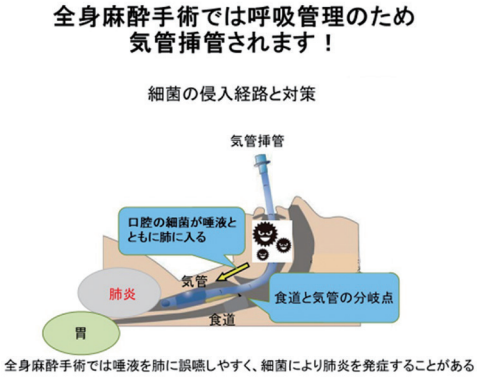
がん治療前の口腔健康管理 ①がん治療の副作用や合併症を軽減または予防する 術後肺炎を防ぐ 術後感染を防ぐ 全身麻酔時の歯のトラブルを防ぐ ②手術後、早期に口から食べられるように支援する ③入院期間が短くなる

2　口腔健康管理とはどんなことをするのでしょうか？

口腔健康管理とは、歯科医師や歯科衛生士が行う専門的なお口のケアや治療の事で、がん治療における口腔健康管理には、がん治療が始まる前に行う管理と、がん治療やその療養中に出現した副作用や不快な症状（口腔合併症）に対する管理の２種類があります[1)～5)]。

（1）がん治療前の口腔健康管理

がん治療前の口腔健康管理ですが、主な目的は手術にともなうトラブルを軽減または予防することです。お口の中はとても細菌が多い場所です。そのため、全身麻酔をして手術を受けるときなど、人工呼吸のためのチューブを通って、口の中の細菌が肺に入り、術後肺炎を起こすことがあります。特にがんの手術で抵抗力が落ちている状態では、肺炎になりやすいと言われています。（図１）



がん治療前の口腔健康管理では、表２のような処置を行い、お口の衛生状態が良好に保たれるように管理します。

表２　　がん治療前の口腔健康管理

項目	処置の内容
お口のチェック	お口の検査、むし歯のチェック、歯周病の検査、義歯のチェック
セルフケアの指導	歯みがき方法、舌苔除去、義歯の清掃方法
お口のクリーニング	歯石除去、機械的歯面清掃
応急処置	むし歯の処置、動揺歯の固定または抜歯、義歯の調整

手術の前に歯科で口腔ケア（お口のクリーニング）を受けることで、お口の中の細菌を減らすことができ、肺炎を予防する効果が認められています。特に口や喉、食道の手術では傷口の感染などの予防効果もあります。

また、前歯に動揺する歯がある場合、気管挿管時に歯が脱落して誤飲する恐れがありますので、予め抜歯をすることがあります。

（２）副作用や口腔合併症に対する口腔健康管理

抗がん剤やお口の周囲への放射線治療によって、お口の中に様々なトラブルが起こり、それらに対するお口のケアが主になります。

① **口腔粘膜炎**

抗がん剤やお口の周囲への放射線治療が、口の粘膜の細胞に影響して起きる炎症で、口内炎のように痛みを伴う炎症が、舌や唇、頬の内側にできて、食事をしたり、飲み込んだりしにくくなります。（図2）口腔粘膜炎の潰瘍ができた時にお口の中が不潔で細菌が多く存在していると、潰瘍の表面に細菌が感染し、粘膜の炎症はさらに強くなります。口腔粘膜炎の症状を少しでも軽くするためにお口のケアが重要です。

② 口腔乾燥

抗がん剤やお口の周囲への放射線治療後に唾液の量が減って、口の中が乾燥し、ヒリヒリしたような感じや、しゃべりづらい、飲み込みにくい、入れ歯が痛い、むし歯になりやすいといった症状が現れます。

③ 味覚障害

味を感じる組織味蕾（みらい）が影響を受け、食べ物や飲み物の味がわかりづらくなり、食事がおいしく感じられなくなることがあります。

これらの諸症状を予防する方法や効果的な治療法はありませんので、舌苔除去などのお口のケアを行った上で、水や保湿剤でお口を潤したり、食事の内容を工夫するなどのケアによって症状をやわらげます。

④ 感染を防ぐ

抗がん剤やお口の周囲への放射線治療の副作用で白血球が減少すると感染が起こりやすくなります。特にお口の中が不潔で細菌が多く住み着いていると歯肉の感染症が起きやすくなります。このような感染症を防ぐためにも、がん治療の前に歯科で徹底的なお口のクリーニングを行っておく必要があります。

3　がん診療医科歯科連携とは

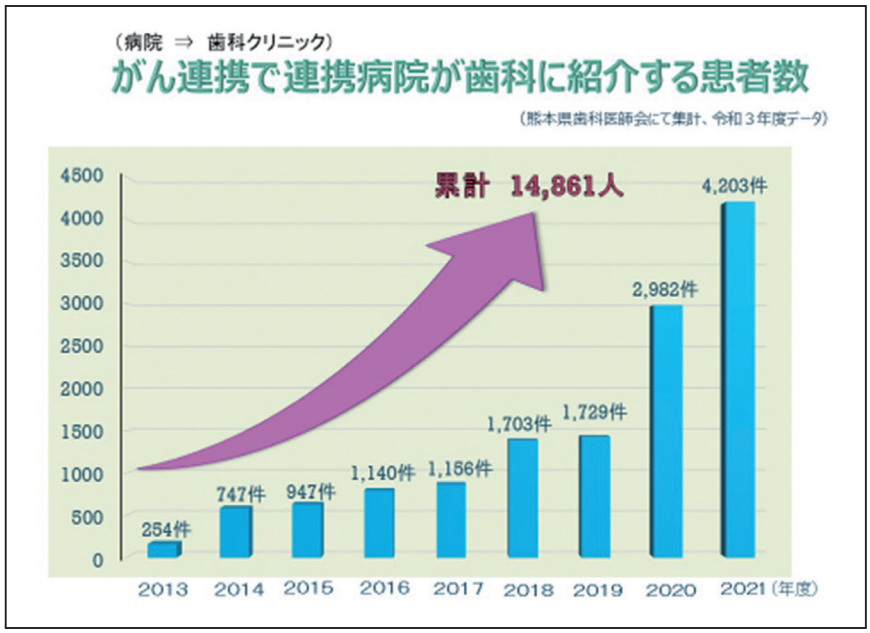
がん治療の際の口腔健康管理を受けるには、治療する病院の主治医から歯科宛の紹介状（診療情報提供書）が必要で、基本的にはかかりつけの歯科で受けることができます。熊本県歯科医師会では平成25年から県の委託事業としてがん患者医科歯科医療連携事業を行っております。かかりつけの歯科がない場合は、県内のがん拠点病院から「連携登録歯科医」に紹介され、がん治療が始まる前から口腔内の治療や専門的な助言が受けられる仕組みです。

平成25年に３病院との連携から始まり、現在県内22の病院と連携し、令和４年３月までに延べ14,000人を超える方が紹介されています（図3）。「連携登録歯科医」は、

- 国立がん研究センターがん対策情報センターのホームページ
  https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/medical_treatment/dental/dentist_search.html
- 熊本県歯科医師会のホームページ
  https://www.kuma8020.com/search/

から検索することができます。

- 図３



4　歯やお口のメインテナンスが大切です

がん治療に際して口腔健康管理を受けることによって、がん治療によるお口のトラブルが減るだけでなく、がん治療も中断せずに計画通り進んでいい結果が得られるなど、口腔健康管理はがん治療を支える医療として位置付けられています。がんの治療が終わってからも定期的に歯やお口のチェックとクリーニングを受けることが大切です[1)～4)]。

5　訪問歯科診療が受けられます

熊本県歯科医師会では、訪問歯科診療に関する相談窓口を設けております。

病気、寝たきり、障がいなどで歯科医院に通院が困難な場合には、ご自宅、病院や施設などで訪問歯科診療を受けることができます。入れ歯の調整や修理、作製のほか一般的な歯科治療や口腔ケアなどが受けられます。お気軽に熊本県歯科医師会（在宅歯科医療連携室）にご相談ください（図４）。

• 図４

引用文献

1）国立がん研究センター　全国共通がん医科歯科連携講習会テキスト第２版
2）杉 政和　がん治療を支える口腔健康管理　歯科衛生士だより vol.61
3）照沼 裕：がん治療における口腔健康管理の重要性. 老年歯学 34(4)：441-444, 2020.
4）梅田 正博, 五月女 さき子 編：エビデンスに基づいた周術期口腔機能管理 医歯薬出版株式会社
5）丹沢 秀樹：口腔機能管理における効果. 厚生労働省中央社会保険協議会提出資料（第259 回）.

熊本市歯科医師会

人生100年時代のう蝕治療
－抗菌薬の適正使用とARONJの最新トピック－

― 第1回学術講演会 ―

6月11日（土）午後3時より、県歯会館にて標記講演会が開催された。宮本会長より開会の挨拶が行われた後、杉山歯科医院（千葉県）の杉山精一理事長の講演が行われた。

先生が提唱されている新しいう蝕治療をカリエスマネジメントという。具体的には、う蝕に進行する前の早い段階でう蝕病変を探知し、カリエスリスクアセスメントを行い、総合診断とスタッフ・患者との情報共有を行う。そして、適切なタイミングで非切削う蝕治療を行うことで切削修復を避けることができる。う蝕を評価する方法としては、ICDAS（International Caries Detection and Assessment System：アイシーダス）というシステムを使用する。ICDASはコード0～6まであり、う蝕の状態をコードで細かく表現する。ICDASを使うメリットとしては、カリエスになった歯面の状態を正しく表現でき、視診とX線診査を区別して表現することで、院内の共通言語となることや患者の病変の説明が容易になることが挙げられる。ICDASを使うための準備として、①ICDASコードを覚える②X線診査コード（XR）を覚える③患者説明用ツールを用意する④いつICDAS診査をするか決める⑤記録用チャートを用意する、が挙げられる。カリエスリスクアセスメントについては、CRASP（Caries Risk Assessment Share with Patients：クラスプ）というシステムを開発され、カリエスリスクアセスメントを行っているということである。CRASPは口腔衛生習慣を具体的に確認するチェックリストである。CRASPの実施時期は、小児若年期は毎年、成人は2年に1回、高齢者は1～2年に1回の頻度である。カリエスマネジメントのポイントとしては、①定期的な通院が必須②歯面を清掃して詳細な診査が重要で記録はICDASが使いやすい③X線診査・口腔内写真は客観的資料として欠かせない④カリエスリスク検査はCRASPが使いやすく継続することが大事である⑤う蝕以外に先天的な解剖学的形態･エナメル質形成不全症（MIH）などにも注意が必要である⑥転居や他医院でも同様な治療方針・処置を受けられる環境整備が必要である、ということだった。

症例提示をしながらわかりやすく説明する杉山先生

後半は非切削治療としてフッ化物についてのお話があった。定期的なフッ化物歯磨剤の使用はフロリデーションと同等の予防効果があるため非常に重要であるとのこと。アメリカではカリエスリスクに応じてフッ化物の応用を変えており、具体的には、ローリスクは1日2回フッ化物歯磨剤を使用、ハイリスクはフッ化物歯磨剤を1日3回、高濃度フッ化物歯磨剤を就寝前に使用、歯科医院でフッ化物バーニッシュの使用、などである。歯科医院でのフッ化物局所塗布はハイリスク患者に対してのオプションであり、基本的にはフッ化物歯磨剤を使用するとのことである。

カリエスマネジメントのキーポイントとなる新しいう蝕診査システム「ICDAS」、「カリエスリスクアセスメント」、「臨床で必要なフッ化物の知識」について症例提示をしながらわかりやすく説明していただき、参加者一同知識の研鑽になったと感じられた。約3時間の講演後に山口理事より感謝状の贈呈が行われ、講演会を終了した。

（谷口 広祐）

郡市会報告

上益城郡歯科医師会

久しぶりに対面で開催

― 通常総会 ―

６月11日（土）午後5時より嘉島町の「とくなが」にて17人出席のもと標記総会が行われた。

佐藤副会長の開会の辞に続き、先日亡くなられた山内透会員、森永博臣会員に対して黙祷を捧げた。

江藤寛文会員を議長に選出後、岩本会長が「久しぶりに対面で会が執行できて嬉しく思う。一方で山内先生、森永先生が続けてお亡くなりになられ大変寂しく感じています。我々歯科医師の仕事はハードで体調も崩しやすいので、肩の力を若干抜いて頑張って頂きたいと思います。」と挨拶された。

続いて報告事項として、太田常務理事の会務報告から始まり、各委員会からの報告があり、その他として、昨年コロナ禍で実施出来なかった慶事の祝い対象者３人に記念品贈呈が行われた。

【議案】

⑴　令和３年度決算の承認を求める件
　・会計報告
　・会計監査報告

⑵　令和４年度事業計画（案）

17人の出席で対面にて総会が開催

⑶　令和４年度予算（案）

⑷　会則改正案

議案は全て承認可決された。協議として忘年会兼臨時総会が可能であれば、広島県で行う事を決定した。最後に有村専務理事の閉会の辞で会は終了した。

続けて懇親会に移り、県歯より伊藤会長、牛島専務理事をお招きし、挨拶では歯科医師会の現状と未来、何事にもこれから我々一人ひとりの頑張りが必要であることを熱弁された。最後まで郡会員の意見、質問に丁寧にお答え頂き時間が足りない程であった。

（佐藤 昭彦）

玉名郡市歯科医師会

議案はすべて承認された

― 定時総会 ―

６月18日（土）午後3時より玉名市民会館にて標記総会が開催された。来賓として県歯より伊藤会長、牛島専務理事、荒尾歯会より田中会長をお迎えした。大林会長挨拶の中でここ２年新型コロナウイルスの影響で会の事業が行えていない状況で、次年度は少しずつ事業を行いたい旨を話された。

次に長寿のお祝いがあり古希田尻会員、喜寿杉尾会員、傘寿工藤会員に記念品が贈呈された。

その後議長に髙﨑会員、副議長に城井会員を選出して報告（令和３年会度下半期会務、代議員会、評議委員会、会長・専務会議、国保組合会通常総会、一般会計現況、共済互助会会計現況、連盟会計現況）がなされた。続いて議事に移り１号議案から４号議案まですべて承認可決された。協議は特になく総会は終了した。

感染対策を徹底して開催

今年も新型コロナウイルスの影響を考慮して懇親会は中止された。次年度は多くの会員と来賓で懇親が図れる事を願う。

（永廣 有伸）

天草郡市歯科医師会

清き一投を

― ボウリング大会 ―

天草も猛暑となった７月２日（土）午後２時より天草ボウリングセンターにて標記大会が開催された。アクリル板仕切りの14チームに分かれて２ゲームずつ投げ合い（女性は１ゲームにつき20点のハンデ）久々の旧友を深めた。結果は次の通り。

団体総合１位：布井歯科Ｂ（avg：137.3）
団体総合２位：中嶋歯科医院Ｂ（avg：136.8）
団体総合３位：中嶋歯科医院Ａ（avg：127.1）
男子個人１位：有永　誠（中嶋歯科医院）
男子個人２位：山本 源治（山本歯科医院）
男子個人３位：中嶋 敬介（中嶋歯科医院）
女子個人１位：太田明日香（布井歯科）
女子個人２位：平松真里恵（中嶋歯科医院）
女子個人３位：田口美登利（中嶋歯科医院）

各レーンに仕切りを立て感染対策を徹底

表彰式では悲喜交々に商品を受け取り親睦交流を深めた一時となった。さて、次はボウリングの玉を清き一投に持ち代えて……。

（槌本 亮二郎）

リレー投稿 68

Grateful Days　―そして、私の癒し―

熊本市　竹中歯科口腔クリニック　竹中 誠一郎

開業前の勤務医時代からお世話になっている先輩である井口佳大会員からバトンを受け取りました。熊本市中央区で開業しております竹中誠一郎と申します。

大学卒業後、９年間熊本市の伊東歯科口腔病院にて、その後菊池市の裘福泰会員の元で勉強させて頂き、現在の地で開業しました。大学時代は弓道部と軽音楽部に所属し、ある意味では静と動の両極のような部活をしながら学生時代を送っておりました。

大学に弓とギターをステージに置いて卒業を迎えた後は、自分の歯科医師人生が始まったわけですが、最初は仕事以外の事を考える余裕はなく、自分に足りない知識と技術を少しでも磨くために必死だったことを覚えています。

では現在は少し暇な時間が増えたかと言うと、仕事ではプレイヤーとして、同時に裏方としても動き回り、家では２児の父として１日を通して「充実すぎる」時間を過ごさせて頂いております。

そのような中で自分の身体と心を休める時間、場所はとても大切だと思っておりますが、今回この原稿を書かせて頂くに当たり、自分にとっての癒しは何なのか考えてみました。

そこで思い浮かんできたものは自分の趣味の１つであるキャンプでしょうか。

景色を眺めるだけでいい気分

夜は火に癒されます

元々、学生時代に野外で音楽を聞く喜びを知り、そこからキャンプを伴った音楽イベントに参加、賑やかな場所にテントを張ることで一日中音楽にまみれることが好きだったのですが、やがてテント設営をした場所から聴こえる水の流れる音や川のせせらぎや鳥の声が聞こえるような、静かな場所を好んで、１日過ごしたいと思える様になりました。最近は焚き火をすることが多いので、火や薪の爆ぜる音がとても心地良いです。

またキャンプには色んな楽しみ方があり、独身時代ではソロキャンプも良く行っていましたが、今は専らファミリーキャンプで家族と出かけています。子供が小さいので子守をしながら一緒に遊んだり、キャンプ道具の使い方を教えたり、自然の中でご飯を作ったりすることが楽しみであり私の癒しとなっています。しかし、子供たちもこれから色々と忙しくなってきているので、そろそろファミリーキャンプに行く機会も少なくなりそうです。

そうなれば今度は妻と２人でキャンプに行くことになりそうですが、２人で野外料理を作ったりのんびり本を読んだりと、今とはまた違った面白さが味わえるかもしれません。遊び方は無限大で癒され方も無限大のキャンプはまだまだ奥が深そうです。

次は、元同僚で現在も大変お世話になっている野田一樹会員へリレーいたします。

熊歯乙女のひとりごと⑳

アラフィフ女のケセラセラ

荒尾市　ふみ歯科医院　田中みどり

６月初め、暗くなるまで敷地内の草をむしり、風呂上がりの一杯を求めて冷蔵庫内を物色している私に、台所で夕食と酒の肴を作ってくれている夫が「診療室に県の歯科医師会から原稿依頼のFAXが届いていたよ」と話しかけてきました。お気に入りの缶酎ハイを片手に食卓の椅子に腰を下ろし、「原稿ってなんの？なんで私に？」と聞き返す私の前に匂いと湯気がたつお皿が並んでいきます。会話の内容は日々様々に変化をしますが、田中家では夫が台所に立ち、自ら食べたいものを作るのは当たり前の風景です。言い訳するわけではありませんが、私が料理のできないわけでも私の作る料理がすこぶる不味いわけでもありません。

次の日、FAXを確認し、「熊歯乙女のひとりごと」の依頼だと知り、人と人とを繋ぐ素敵な企画だなぁと思っていたので、ワクワクとドキドキな気持ちになりました。と言うのも、結婚と開業のために2000年に熊本に来た私は、この土地に慣れるまでの間、県内に膝をつき合わせて気軽に本音を吐露できる飲み友達もいなくて、知らない土地で暮らしていくという環境ストレスに悩まされてきました。歯科医師会の先生方との出会いは、そんな私にとってとてもありがたいものでした。多くの先生方とのご縁と、公私ともに変わらぬご厚情を賜り続けていることを、心より感謝申し上げます。

月日が薬と言いますが、今では地域の人と人を繋ぐ連携担当のお役目を与えて頂くほどに、他方面に友人や知り合いもできて日々楽しくしております。

申し遅れましたが、私、荒尾市歯会で令和３年度より、在宅医療担当理事を拝命しております、田中みどりと申します。埼玉出身のアラフィフの酉年です。夫は歯科医師会の名簿を見て頂ければ…。子どもは、大学生の年子の娘が二人おります。母親の背を見て育った娘達は歯科医や医療の道に進むことなく、飯の種にはなりそうにない、好きなことを貫く厳しい茨の道に進学し、昨年より二人とも家を離れました。気づけば夫婦二人きりになり、どうしましょうという状況に…。ただただ、一生懸命に無我夢中で生きてまいりましたが、さてそんなわけで、最近ではこのあとの人生をどう楽しもうかと考えるようになり、なんとなく４つの活動をはじめています。

田中家の食卓

田中家の日常

一つ目は、先生、母、嫁、妻ではない私は、いったい何が好きで何をしたい？をテーマに興味関心のあることにチャレンジすることです。

二つ目は、「夫婦円満老後まで活動」をしています。夫は夫なりに手を打ってくれているとは思うのですが、お互い様に楽しむ仕掛けや不満を溜めずに気持ちを伝える努力は必要なのだと思っています。

三つ目は、健康維持のために、ダイエットをしています。何年もできずに、ダイエットするする詐欺になっておりますので、アラ還までには必ず叶えます。

四つ目は、老後まで楽しく友情や絆を深める活動です。

子どもたちも巣立ちましたし、少々難ありの性格かもしれませんが、楽しいお誘いをお持ちしております。

会　務　報　告

自　令和４年５月23日
至　令和４年６月５日

所管	日付	摘要	出務者
総　務	５月25日	災害歯科打合せ （１）災害備蓄品（２）防災備蓄倉庫	椿・石井理事
		第13回理事会 【承認事項】 （１）新入会員の承認（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 【議　　題】 （１）関係機関・団体への会費等の納入（２）学院学則の一部変更 （３）令和４年度定時代議員会会務報告　ほか	伊藤会長他全役員
		第２回役員報酬等検討臨時委員会　（１）役員退職金試算（２）旅費試算	久々山委員長他４委員
	26日	県口腔保健支援センター出務（県庁）	牛島専務理事
	27日	第134回都道府県会長会議（日歯会館）	伊藤会長
		九州地方社会保険医療協議会熊本部会（第二合同庁舎）	椿副会長
		くま歯キャラバン隊（球磨郡）（あさぎり町ポッポー館） （１）点数改定対策研修：受講者：13人	清水副委員長
	30日	県口腔保健支援センター　県保育協議会・県保育協議合同研修会（KKRホテル熊本）	牛島専務理事
	６月１日	【書面議決】熊本市防災協会総会	伊藤会長
		県口腔保健支援センター出務（県庁）	髙水間理事
		【Web】くま歯キャラバン隊（荒尾市） （１）高齢者の口腔ケア：受講者：43人	松本副会長
		第17回常務理事会 （１）関係機関・団体への会費等の納入（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 （３）令和４年度定時代議員会事前質問の回答　ほか	伊藤会長他常務理事以上全役員
	２日	第６回地域医療構想調整会議（県医師会館）	長野常務理事
	３日	県口腔保健センター出務（県庁）	牛島専務理事
		【Web】日本歯科医学会第108回臨時評議員会	牛島専務理事
		職員面談	牛島専務理事
	４日	くまモンステージショー（歯の健康）（くまモンスクエア（通町））	椿副会長、岡﨑事務局長
	５日	第５回国際歯科医療安全機構学術大会	伊藤会長、椿副会長
		武末憲一先生叙勲伝達式	伊藤会長、椿副会長、牛島専務理事
学　術	５月24日	【Web】日歯医学会学術講演会（診療所）	馬場理事
	27日	歯周病対策プロジェクト打合せ （１）６／17、７／７講演会（２）歯磨きマイスター取得講演会	椿副会長、牛島専務理事、馬場理事、東学院長他
社会保険	５月28日	社会保険委員会 （１）会員向け発行物（２）指導立会者、個別相談対応 （３）近県歯会社会保険担当者会議　ほか	椿副会長、舩津・野田理事、桐野委員長他13委員
	31日	社会保険医療担当者監査（熊本第二合同庁舎）	舩津理事
地域保健Ⅰ	５月30日	TKU取材（診療所）	髙水間理事
	６月４日	歯の祭典（市民会館シアーズホーム夢ホール大会議室） （１）くまもと歯の健康文化賞表彰式（２）高齢者よい歯のコンクール表彰式 （３）特別講演　参加者：（来場）53人・（Zoom）14人	伊藤会長、松本副会長、牛島専務理事、宇治常務理事、神﨑・髙水間・石井理事、郷原地域保健Ⅰ委員長他全委員、秋山広報委員長
地域保健Ⅱ	５月23日	モデル地域と打合せ （１）モデル地域の内容と活動実績（２）各郡市の問題点・質問 （３）活動内容の提案　ほか	松本副会長、長野常務理事、町田理事、赤尾委員長【Web】他４人
	26日	さわやか大学校打合せ	長野常務理事
	６月３日	地域保健Ⅱ委員会	松本副会長、長野常務理事、町田理事、赤尾委員長他５委員
広　報	５月23日	【Web】広報委員会 （１）熊歯会報６月号　第２校目校正	【会館】神﨑理事、秋山委員長他２委員【Web】他３委員
学校歯科	５月25日	【Web】第２回日学歯予算決算特別委員会（診療所）	石井理事
	６月３日	【Web】学院・学校歯科連携事業打合会	石井理事、髙田委員長、上野副委員長
医療対策	５月26日	医療相談	永松常務理事、椿理事、町田委員長
	６月３日	医療対策講演会打合せ	永松常務理事、椿理事、高橋熊本市理事
センター・スペシャルニーズ	５月26日	センタースペシャルニーズ委員会 （１）訪問診療（２）障がい者診療提供体制進捗状況（３）学会発表経過報告　ほか	椿副会長、我那覇委員長他全委員
厚生・医療管理	５月31日	【Web】合同就職説明会打合せ（各所）	工藤理事、牧委員長、宮本副委員長、黒岩委員
医療連携	５月30日	健康づくり推進課と打合せ （１）今年度のヘル歯―元気8020支援事業 （２）今年度のがん診療医科歯科病診連携発展事業	牛島専務理事、三森理事 【Web】松本副会長
学　院	５月25日	自衛隊隊員口腔衛生指導実習	井上教務委員
		第13回理事会	東学院長
	31日	合同就職説明会打合せ	東学院長、秋山・弘中副学院長、正清教務部長
	６月２日	学院高校訪問（熊本市）（各高校）	秋山副学院長、宮﨑係長
	３日	【Web】学院・学校歯科連携事業打合会	秋山副学院長他５人

其の1

会員専用グループ保険制度のご案内

この団体定期保険には、災害保険金や災害入院給付金が付帯されており、**新型コロナウイルス感染症に関しては災害保険金のお支払い対象となります。**

保険料がさらにお安くなりました

配偶者も1000万円まで加入OK

最高「3000万円」の保障が無診査で加入OK

1年更新で配当金は毎年加入者へ還元

（2021年の還元率48%）

グループ保険は歯科医師会が契約者で保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。

引受保険会社 幹事 メットライフ生命

其の2

既に下記の保険会社でご加入の会員様も保険料納付は団体収納扱いでお願いします！

- 下記保険会社と団体収納契約をしている為、会費明細引きがご利用可能。
- 個人加入の保険料が団体割引でお安くなり、保険内容に何も影響ありません。

手続きは簡単、事務局が代行します。ぜひ便利でお得な制度をご活用ください。

朝日生命　アメリカンファミリー生命　住友生命　SOMPOひまわり生命
第一生命　日本生命　富国生命　明治安田生命　メットライフ生命

[県歯事務局 事業課　TEL：096-343-8020]

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
August 2022 No.794

笑顔ヘルC 8020運動からはじめる

主な行事予定 9 September

7日(水)	第23回常務理事会	
15日(木)	学院体験入学（夜間Ⅰ）	（学院校舎）
17日(土)	第１回在宅歯科医療連携各郡市担当者会	
21日(水)	第24回常務理事会	
24日(土)	第１回各郡市会長・専務理事連絡会議	
28日(水)	第17回理事会	

熊本県ご当地よ坊さん

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

編集者のつぶやき

先日受けた健康診断の結果、尿酸値は相変わらず高く、さらに昨年よりも４キロ体重が増えてました。家では滅多にお酒を飲むことがなかった自分がコロナ禍で毎晩飲むようになったからでしょうか。年末までに頑張って減量しようと思います。

(T.H)

■発行日／2022年８月５日発行　■発行人／伊藤　明彦
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020　FAX／096-343-0623
URL／https://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷